

どう変わったのか話しあってみよう

夏休み中に改修された中学校は、エレベーターもついて給食を運ぶのにも便利になりました。壁の色もきれいになり、勉強をしても快適です。

南部町には中学校が2校になり、部活などでたくさん交流をしたりできると思います。勉強も競争になるとテストが増えるのでは…?!

住所などが変わることなどあまり実感していませんでしたが、友達や家族とどう変わったのか、いろいろと話し合ってみようと思います。



バスケットボール部員と

三反田祐樹さん(法勝寺中学校1年)
提島 崇さん(法勝寺中学校2年)

ま

10月1日は 誕生日

南部町が誕生した日は、76歳の誕生日！記念が重なっておめでたい日になりました。

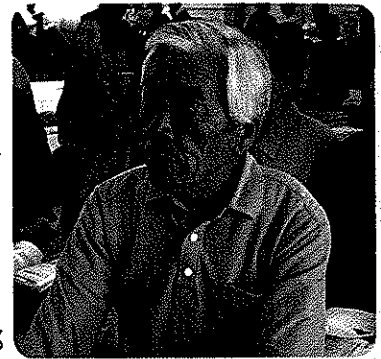
『南部町』と言う町名は、昔から南部と呼んでいたこともあつてすぐにとけ込め、なじめる町名です。

大合併より、こじんまりとした合併で、みんなと親しくなれるので良かったとあらためて思っています。

病気もあるけど多病息災で西伯病院の複数の診療科でお世話になっています。

また、昔に比べると福祉も充実していて、年寄りを大切にしてもらっているので、年寄りも力を合わせて答えて行けるよう町づくりに協力したいと思います。

加納 茂吉さん(原) 76歳



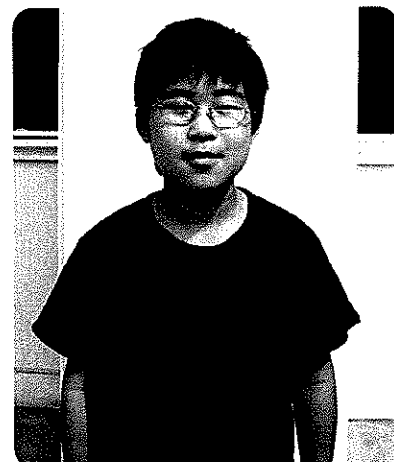
老人福祉週間の講演会で

ち

新しい町・南部町に 期待すること

ついに、会見町と西伯町が合併し南部町になりました。僕は南部町の誕生を待っていました。それは、お互いの町になかったものを補い合うことができると思うからです。例えば、西伯町には賀祥ダムがあり、そのダムを中心に様々な施設でイベントが行われています。会見町はフルーツの町といわれるくらいたくさんの梨や柿などが栽培され、秋はまさに実りの秋を満喫することができます。

中でも、僕が一番期待しているのは、IT関連の充実です。合併により家や学校に高速インターネットが導入され、スピードが速くなり調べ学習の内容が広がります。



南部町に期待しています

南部町には小学校が3校、中学校が2校と、今までの倍近い学校数になります。お互い協力しあつて『ふるさと南部町』を愛し、さらに発展させていく力になりたいと思います。

わたなべ 一貴さん

(会見小学校6年)

の

声

子育て支援の充実を

私は、平成9年に結婚して鳥取市から御内谷へ来ました。現在6歳、4歳、0歳の3人の子どもの子育て中です。御内谷は、子育てをするにはとても良い環境だと思います。近所のおじいさん、おばあさんが子どもの名前を覚えてくれて、話しかけてくださいますので、子どもたちもそういう交流を通じて、あいさつをすることを覚え、社会勉強ができています。

合併しても、そういう良いところはなくなるのでほしいと思いますし、子育てにはお金がかかりますので、南部町では、支援を充実させて子育てしやすい環境をつくってほしいと思います。

また、私は、子育てサークル「かきっこクラブ」のリーダーをしており、西伯の子育てサークルの皆さんとの交流を行いたいと思っています。町民として親も子どもも友達を増やしていけたらいいなと思います。

梅原 琴美さん

(御内谷)



家族と一緒に